

12月1日は、「世界エイズデー」です！

治療法の進歩により、HIV陽性者の治療後の経過は大きく改善され、HIV陽性者は早期発見、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIVに感染していない人と同じような生活を送れるようになっています。また、治療を継続し体内のウイルス量が減少すれば、他者への感染リスクが大きく低下することも確認されています。

HIV/エイズに関する検査や治療のこと、最新の知識を身につけ、HIV感染への偏見や差別の意識をUPDATE（更新）しましょう。

2.4人

日本では、1日あたり2.4人がHIV感染またはエイズ発症が判明しています。

U=U

ウイルス量が検出限界値以下なら感染しません。

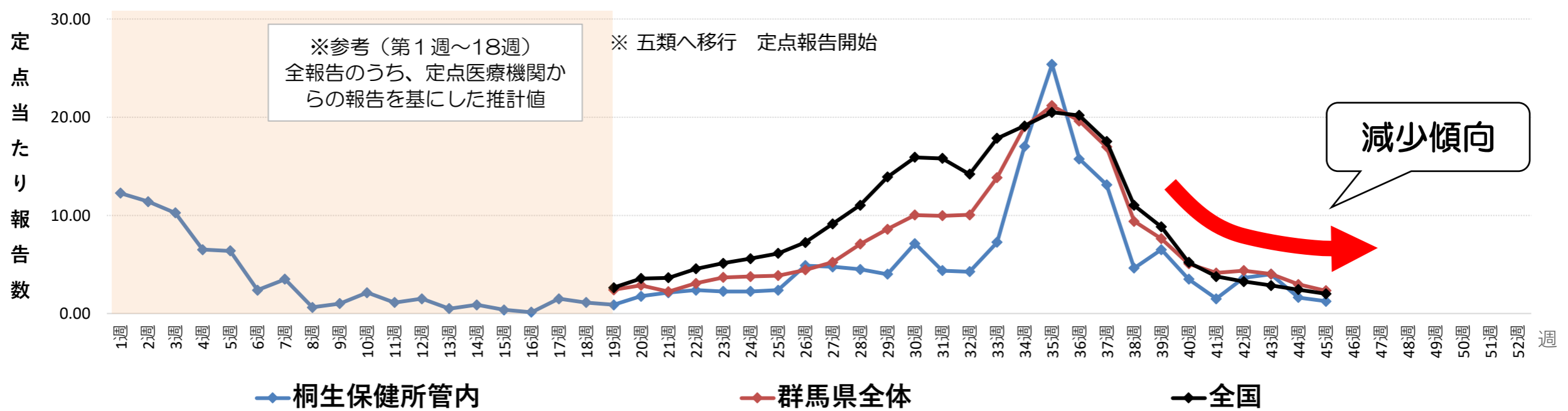
PrEP

感染リスクが高い人は治療薬で予防が可能です。

【注目疾患】

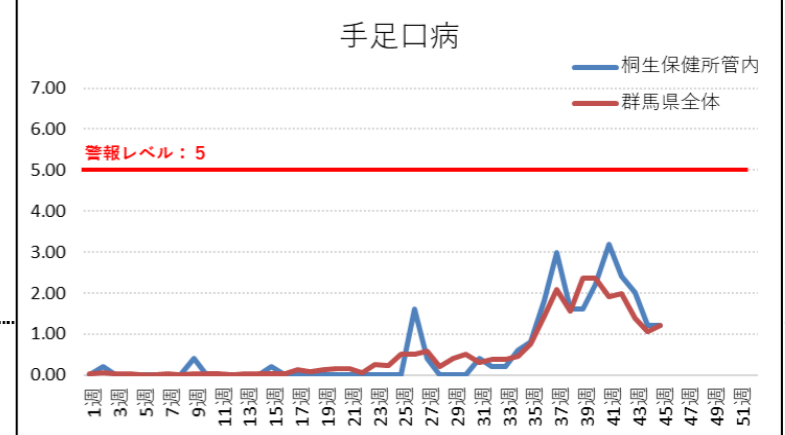
◎新型コロナウイルス感染症

定点当たりの報告数は、44週「1.63」、45週「1.25」と減少傾向ですが、報告が継続しています。咳やくしゃみが出るときはマスクを着用するなど、咳エチケットが効果的です。



◎その他感染症：

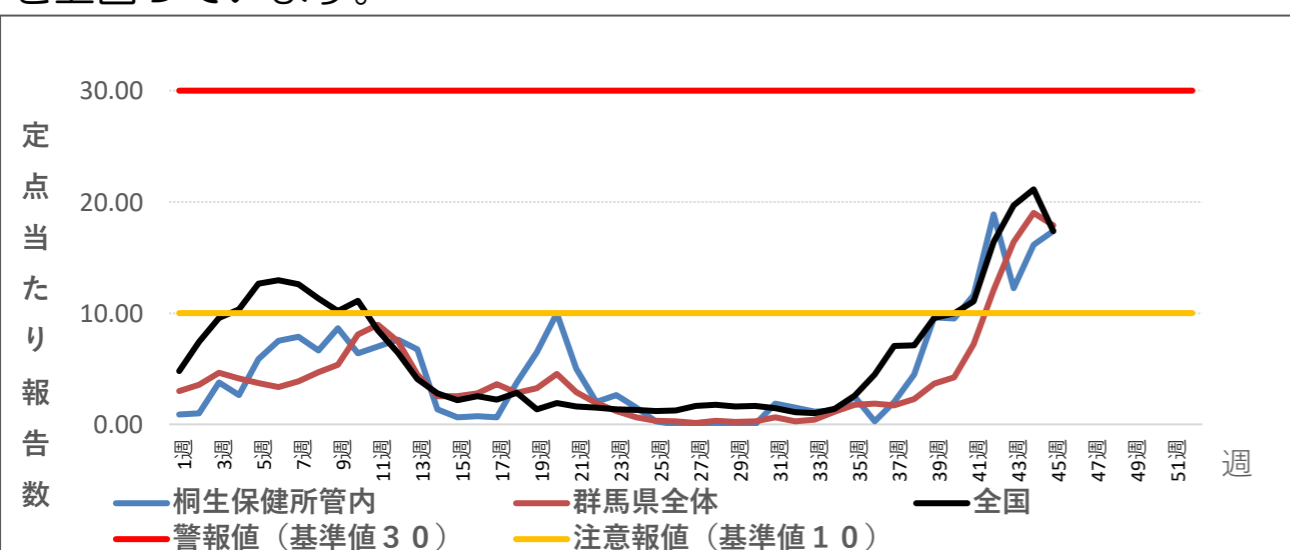
「手足口病」の報告が継続しています。⇒
原因となるウイルスはアルコールが効きにくいので、
手指は石けんと流水でよく洗うようにしましょう！



【管内の主な感染症発生動向】

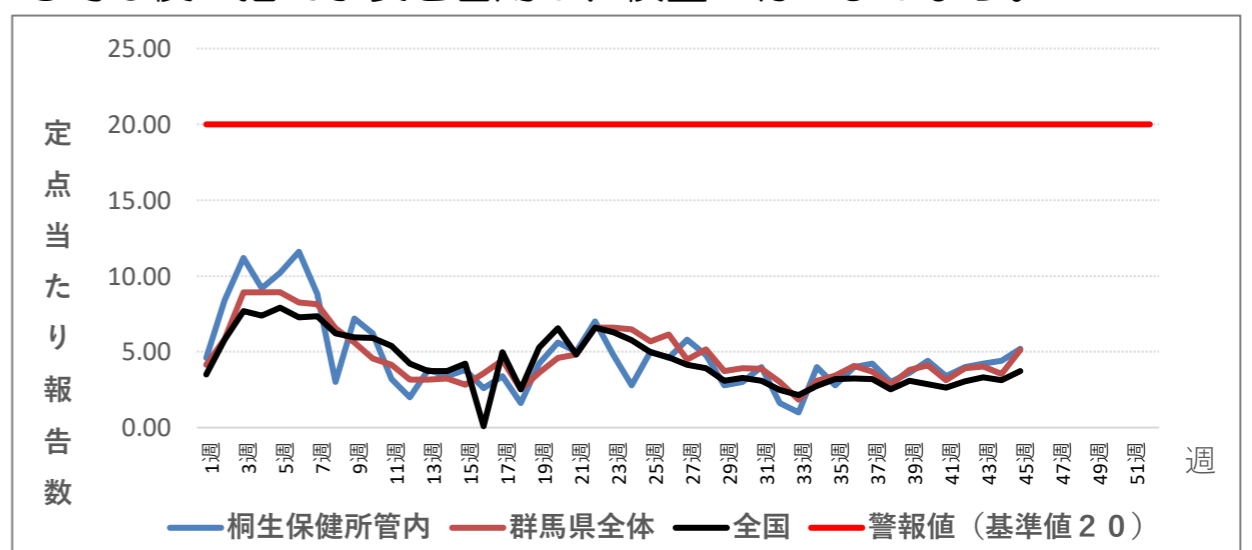
◎インフルエンザ：

引き続き、インフルエンザの報告が増加しています。定点当たり報告数：**44週「16.13」、45週「17.38」**と注意報レベルを上回っています。



◎感染性胃腸炎：

一部の地域で報告が増加しています。汚染された手・食品・水などを通して口から感染するので、ふん便やおう吐物を処理する時は使い捨て手袋を着用し、慎重に行いましょう。



※ 感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計・作成しています

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★

「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>



★ 毎月第1・第3月曜日発行

（問い合わせ先）

桐生保健福祉事務所 保健係
電話：0277-53-4131